

「第12次ATL全国実態調査研究」へのご協力をお願い

研究期間： 倫理審査委員会承認後から平成29年9月30日

実施責任者：岡山医療センター 血液内科 牧田 雅典

目的と意義

成人T細胞白血病・リンパ腫（ATL）は、日本での年間発症は約1000名と推定されており、希少な悪性腫瘍の1つです。ATLの治療成績は、これまで行われてきたいくつかの臨床試験により少しずつ改善してきましたが、未だ満足いく結果ではありません。また最新の治療法が全国の医療施設にどの程度普及しているか、その実態は明らかにされておらず、病型別の標準的治療方法は未だ確立されていません。このような課題を検討するため、本調査研究では臨床情報のみならず家族歴など背景因子を含む臨床疫学調査を行い、本邦におけるATLの病像の実態・発症の地域特性・病態の特性を明らかにし、最終的にATLの診療体制の整備に寄与することを目的としています。

方法

研究では、全国の血液内科（日本血液学会研修施設など）にアンケート調査を行い、患者さんの数と行った治療、効果について調査します。

個人情報の取り扱いについて

調査は匿名で行います。結果は学術的研究に使用され、一人ひとりの個人情報は守られ、名前や個人を識別する情報は一切公表されません。また、患者さん個人に利益や不利益は生じません。研究結果は公的な学術大会や学術雑誌にて報告し、今後の検査法・治療法の改善に利用されます。第三者へ供給することはありません。

利益相反

本研究では、患者さんに費用が発生することなく、謝礼金等もありません。本研究は厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業（がん政策研究事業）H26-がん政策-一般-006「HTLV-1キャリアとATL患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備とATL/HTLV-1感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究」班の研究プロジェクトとして行われるもので、上記班メンバー、および本研究の趣旨に賛同した国内研究者との共同研究です。

問い合わせについて

患者さんには研究主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。研究への参加や撤回はご自由です。カルテの情報や画像データをこの研究に使用されたくない希望をお持ちの方や心配がある方は、ご遠慮なく医師またはスタッフにお申し出ください。希望しないからといって、今後の診療に何ら不利益になるようなことはありません。

以上、ご不明な点がございましたら、医師またはスタッフまでお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

問い合わせ先

岡山医療センター 血液内科

実施責任者：牧田 雅典

〒701-1192 岡山県岡山市北区田益 1711-1 086-294-9911（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）